

第100回日本食品衛生学会記念行事

市民講演会

日本食品衛生学会主催
熊本県立大学共催

2010年 9月18日(土) 10:00~12:00
in 熊本県立大学

食の安全安心と食育

- ◆ 食の安全安心と残留農薬
斎藤 勲氏 東海コープ事業連合商品安全検査センター長
- ◆ 卵の生産現場での安全安心
那須修一氏 那須ファーム代表取締役
- ◆ 食育の取材活動を通して
峰松清子氏 熊本日日新聞社編集局暮らし情報部

参加費無料

定員 300名

食育の目指すべき姿として、「心身ともに健康な食生活の実現」、「食の安全・安心の実現」とあります。国民的運動としての食育推進のひとつ、「食の安全安心」の現状を、各分野から3者の方にお話していただきます。

近年、食の安全安心に対する信頼が大きく揺らぐ事件が続発しています。賞味期限の改ざんや産地偽装表示、食品からの農薬の検出、不正規流通など・・・食品関連事業者の意識やモラルの低下が、このような事件発生のひとつの要因と考えられます。背景には、消費者の低価格志向に対応するための価格競争もあるのではないのでしょうか。

食品の安全性に関する正しい理解を深め、事業者は消費者への情報提供の重要性を考え、消費者は、日々の消費活動につなげる一助になることを願って、本講演会を開催いたします。



問合せ先： 第100回日本食品衛生学会学術講演会事務局
熊本県立大学 環境共生学部 食健康科学科 食環境安全性学講座内
〒862-8502 熊本市月出3丁目1番100号
Tel/Fax：096-383-6062

申込書

氏名 _____
連絡先 _____
E-mail _____

申し込みはFAXかE-mailでお願いします。
※E-mailの場合は、「市民講演会申込」の旨を明記してください。
FAX：096-383-6062
E-mail：shokuei@pu-kumamoto.ac.jp